

# 小規模多機能ホーム 福ちゃんの家

## 令和3年度 第5回運営推進会議

開催日時 令和4年1月15(土) 14:00～ 15:20

開催場所 福ちゃんの家 2階コミュニティルーム「TSUDOI」

### 運営推進委員

下荒井町内会長	堀江 達郎 様	
下荒井地区民生委員	吉野 洋美 様	渡邊 牧子 様
七郷地域包括支援センター	渡部 志津江 様(欠席)	
すず薬局六丁の目店	柳 利樹 様	
堀田 修クリニック	大山 道雄 様 (欠席)	
福ちゃんの家 利用者家族代表	住石 富美 様	
福ちゃんの家 代表/管理者	福井 大輔	鈴木 隆洋
計画作成担当		

### 議 題

- 1、 福ちゃんの家より報告
- 2、 七郷地域包括支援センター様より
- 3、 町内会長より
- 4、 民生委員様より
- 5、 すず薬局様より
- 6、 利用者家族様より
- 7、 堀田修クリニック様より
- 8、 その他 報告・連絡 など

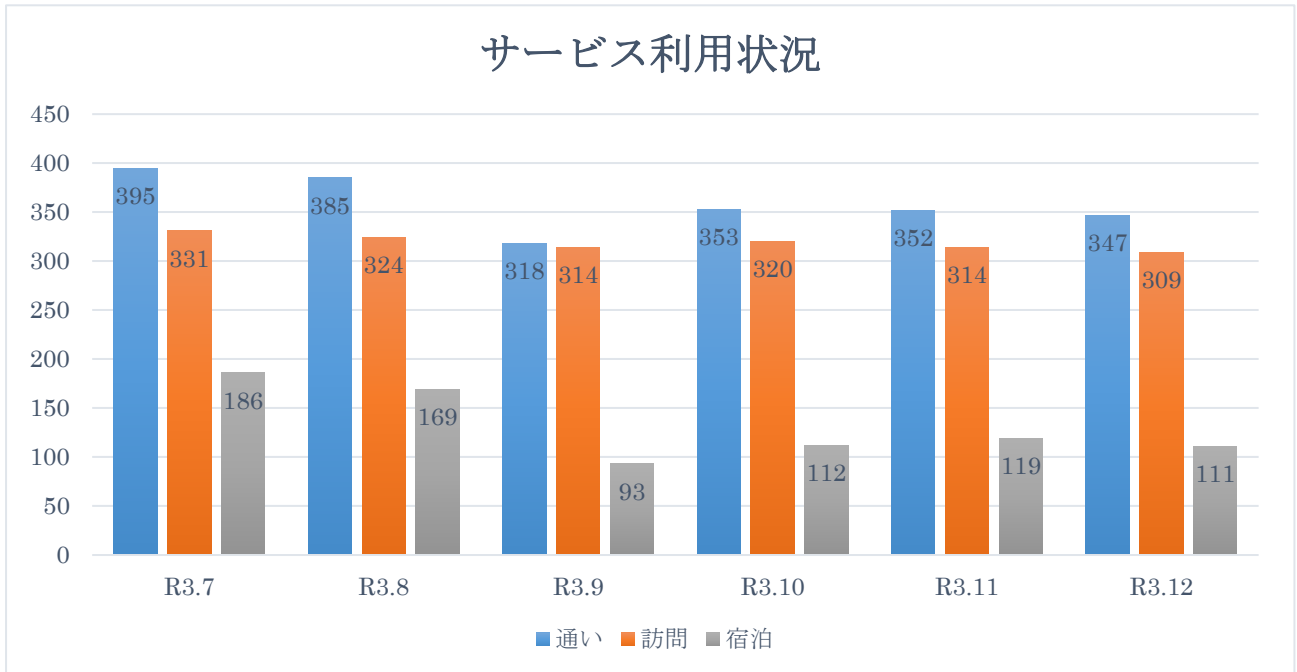
1、福ちゃんの家より報告

(1) 事業所の登録状況（令和4年 1月 12日現在）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	0名	0名	2名	1名	2名	0名	0名
女性	0名	0名	6名	4名	2名	2名	0名
合計	0名	0名	8名	5名	4名	2名	0名

合計 19名登録 ・ 平均要介護度 2 （要支援者含まず）

自費利用：要支援1-男性1名、女性0名  
 要支援2-男性0名、女性0名



【新規利用契約者】

- ・ S様 中嶋病院より紹介。大腿骨骨折により入院。退院後の日中の生活に不安あり契約。

【契約終了者】

- ・ O様 他事業所への長期入所が決まり契約終了。
- ・ T様 事業所にてご逝去。契約終了となる。
- ・ S様 上記新規契約者。事業所の環境（寒さ）が合わず、ご家族、ご本人様の意向により契約終了。

【新規相談者】

- ・ 電話での問い合わせ1件。今後実態調査予定。
- ・ 事業所見学者0名。

(2) 事業所の事故報告（令和3年12月1日～令和4年 1月 12日現在）

上記期間での事故報告について報告いたします。

事故項目

転倒 ・ 転落	2件 (12/23 夜間、ベッドから転落 or 独歩での転倒。外傷なし。) (12/26 センサー反応での訪室が遅れてしまい、ベッドサイドにて尻もちつかれる。外傷なし)
誤飲 ・ 誤嚥など	1件 (12/25 クリスマスで制作したスノードーム内の液体(洗濯のり)を誤って1/3程飲まれてしまう)
内服関係	3件 (12/2 朝食後薬のフロア床への落葉。その後内服。) (12/21 朝食後薬のセット忘れに気付かず。内服抜け) (1/11 家族対応にて朝食後薬は内服済みであったが、訪問職員が翌日分の日付と勘違いしてしまい重複して内服)
離設関係	0件
切傷等	1件 (介助にて爪切り実施中、誤って皮膚を切ってしまう)
苦情	1件 (事業所内の換気に対して、利用者より寒さの訴えあり。帰宅後、息子様より上記に対してのご意見いただく)
車 輛 事 故	2件 (12/4 利用者様訪問時の駐車時にブロック塀に車輛右後輪付近を擦ってしまう。同乗者なし。ブロック塀の損傷なし) (12/16 深沼へのドライブへ外出。空き地内の砂地に両前輪がはまってしまい抜け出せず。通りがかりの学生の協力を得て脱出)
その他	0件

#### ひやりハット報告

ひやりハット	12件 (12/3 自力で入浴される利用者様。入浴に要する時間長く疲労、のぼせのような症状あり) (12/15 熱いお茶を提供していたが、本人より把握しにくい場所へ置いてあり、コップを倒しこぼされる。火傷なし) (12/19 トイレ介助中の膝折れ。尻もちをつきそうになる) (12/22 朝のお薬の錠数が1錠不足、別日にセットされている) (12/24 酸素カニューレを自力で外し過ごされていた) (1/1 口腔ケア時の歯ブラシがセットされていない。処分した事と新たな歯ブラシをセットする事の情報共有がなされていない) (1/2 訪問時に内服薬の届け忘れ。遅れて届ける事となる) (1/7 持参の昼食後薬のセット忘れ。) (1/7 昼食後の点眼薬のセット忘れ。) (1/10 利用者様同士のトラブル。叩こうとされる) (1/11 バイタル未測定のまま入浴実施してしまう) (1/11 持参の昼食後薬のセット忘れ。)
--------	--

#### (3)その他 事業所からの報告

- 12/20 セコム立ち合いのもと、夜間想定火災時避難訓練実施しています。現状夜勤を行っている職員は新卒含め全員訓練実施済みとなりました。半年に一度の訓練は今後も継続していき、非常災害時の動きの確認は実施してまいります。
- 昨年 11/25 (木) に実施された実地指導の結果。全従業員に研修は実施しているものの、書面としての研修計画書が全員分揃って

いない事への指摘を受けました。新たに計画書作成、仙台市へと提出しています。その他は大きな指摘事項はなく無事に終えることができました。

- ・年明けより宮城県もコロナウイルス感染者が急増してきています。これまで同様、感染対策の実施と一時中断していた、職員の抗原検査を再開していき、感染予防と注意喚起、早期発見に努めていきます。

## 2、人事

- ・なし。

## 3、事業所の活動報告

- ・クリスマス会



- ・餅つき





・日常風景（食事レク、外食、干支の飾り作成など）



※次回開催は 令和4年 3月19日(土) 14時～(予定)となります。

(現在の感染増加が続けば開催は困難かと思われます。中止の際には連絡させていただきます。)

## 令和3年度 第5回 運営推進会議 議事録

・七郷包括支援センター 渡部様

欠席。以下、報告事項。

1/15の運営推進会議に参加出来ず、すみませんでした。包括からの報告事項です。

R4. 4～七郷地域包括支援センターの運営法人変更となります。愛泉会から杜の里福祉会へ変更、1月案内文送付、2～3月引継ぎ予定です。ご迷惑をお掛けする事がないように引継ぎしたいと考えています。

しちごう運動教室開催中です。1/27（木）2/3（木）2/17（木）14：30～15：30 人数15名程度で開催予定。コロナ禍で状況により中止になる可能性もあります。2/4（金）PM サロン活動支援者交流会開催予定です。

・町内会長 堀江様

コロナの影響で年間行事予定が何も出来ずもどかしい。4月には2年に一度の役員改選がある。行事関係は行えないが、町内会として75歳以上の人へのお祝いは渡すことができた。様々な値上がりなど影響はあったが、喜びの声をいただく事ができた。毎年の敬老祝いとして皆様に長生きしてもらいたい。コロナの影響で閉じこもりがちとなり、一人暮らしの高齢者の細かな問題が見えてきた。介入もどこまでしていいのか…。この近辺は土地が空けばすぐに住宅が建ち、住む人が増え続けている。今後増え続ける住人が町内と上手くマッチしていけるのか…その中にお年寄りがどれくらい含まれるのか…。連合町内会は合わせて26町内あり、細かな問題が多く、町内あげての活動が難しく、意思統一が困難になってきている。七郷全体で32,000人を超え、荒井だけでも19,000人を超えた。集まらない事で連携が図れない。今年中の、コロナ収束を願い、一体となるイベントを実施したい。

・民生委員 吉野様

担当している四ツ谷地区では久しぶりに12/12にサロン会を開催出来た。高齢者6名お手伝い4名の10名で実施したが、耳が遠くなっている事などの理由もあり、間隔を空けての活動は高齢者にとって難しいと感じた。

今年度は七郷の学区民運動会は実施できなかったが、次年度以降の課題として新たに荒井小学校の体育振興会が発足しないと動けなくなってしまった。七郷中学校も人数が増え仮設校舎も出来る事になり、いつになったら学区民運動会は出来るのか思っている。街が大きくなった事で色々な事が出来なくなっていると感じています。

・民生委員 渡邊様

全ての行事は中止を余儀なくされ、今後予定していた若林区全体の民生委員約200名参加の研修も急遽中止となりました。毎月1回の定例会もコロナの状況に応じて資料のみ配布となっている。感染を防ぎながらも民生委員の活動は不可欠であり、気がかりな方には玄関先でお話する程度の活動は継続している。現在建設が進んでいる長喜城にも令和4年度中に70世帯が建設され、最終的には100世帯が立つ予定。今後も人数は増え、高齢者も増えると思われます。

・すず薬局 柳様

この2年間、国からのアルコールやフィルターなど支援を受け、感染対策を講じながら患者が減ることはなく現在に至っている。国の保障もあり、受診が出来なくても電話往診という形で対応。（郵送費は国が持つ）在宅部門も新たに昨年9月より「すず薬局荒井店」という形でスタートすることが出来た。今後は感染状況を見ながら、地域の中で相談会などイベントを実施しながら、気軽に寄ってもらえる地域に根差した薬局としての活動をしていきたい。

・利用者ご家族 住石様

3件程見学をした中で、ほんわかしている福ちゃんの家が気に入ってお世話になり2年程経過しました。ショートステイの利用から始めた所、自宅に機嫌よく帰宅することが出来た。様々なイベントなど楽しく過ごせている様子で福ちゃんの家を利用して良かったと感じている。ショートステイを利用せず自宅で2週間ほど過ごすと思欲、活動の低下が見られてしまう。

ショートステイ利用も多いので行事など参加する機会も多く、顔見知りの方も増え楽しく過ごせているようです。写真などで本人が良い表情をしているのを見るとうれしく思います。コロナの影響もあり、自宅に閉じこもりがちとなっている高齢者は多いのではないか、SOSに気づきにくい状況があるのではと感じている。一人暮らしではなくても、家族が忙しい環境下ではかまっていられない状況も生まれてしまう。私自身も介護サービスを利用するためにはどうすればいいのか分からず、一歩が踏み出せなかった。今後は高齢者も増えてくる状況にあるので、介護サービスを始めるハードルが低くなり、本人にあったサービスが受けられる環境を整えたいと思います。

・堀田修クリニック 大山様

レジデンス入居者の急遽カンファレンスあり欠席。

・代表 福井より

今年で8年目となり、看取りの所など含め、目指してきた形が出来てきている。今年度は介護事業部で新たにオンラインでの研修を始め、法定研修と新人、中堅、管理者など階層別の研修を受講している。また、上飯田にあるライフの学校と法人の垣根を越えて研修や在宅が困難となった利用者様の受け入れなど連携を行っている。

開所当初に堀田修クリニックと思い描いた、「透析患者の暮らしを支え、安心して生活していける」ことについて、今年年末に透析患者のお看取りまで関わり、実践できたことは得るものが大きかった。

来年度の新卒で福祉大の社会福祉士、学院大の経理部の2名の採用を予定している。

七郷包括の公募については僅かに力及ばず。ご期待に沿えず申し訳ありません。包括の新たな場所として近隣のテナントを押さえていたので、地域の多世代が集える場所を検討している。地域づくりをしたいと考える職員の活躍の場所、利用者様が役割を持ち活動できる場所となれるよう進めていきたい。